

寒椿 家族のごとく かたまれり たなべ

ひと花新聞

第 87 号

令和 3 年 1 月 5 日
 発行・NPO 法人釜ヶ崎支援機構
 ひと花センター
 〒557-0002
 大阪市西成区太子 1-13-15
 電話・06-66649-7800

ちやぶ池 赤橋映える 初日出 岡本太郎

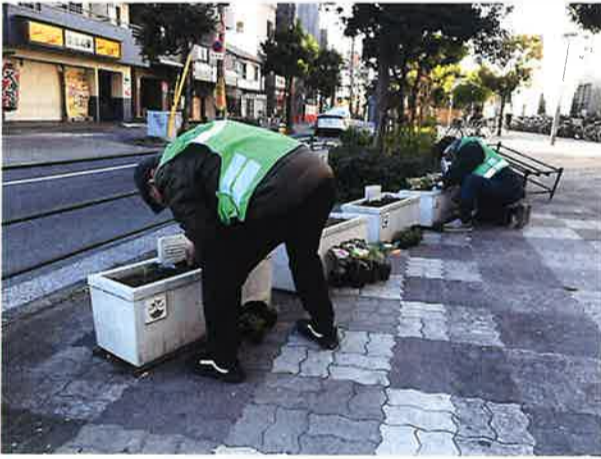
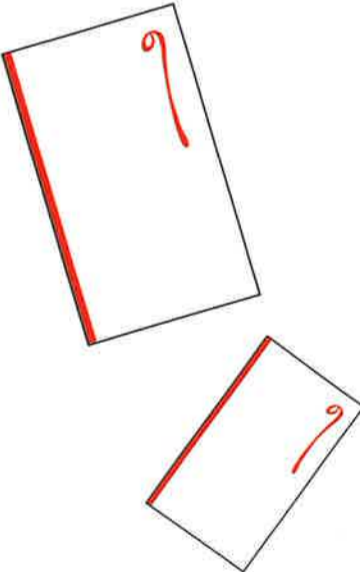
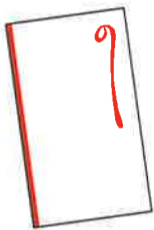
迎春

ひと花センターは 65 才以上の単身の生活保護を受けてる人達の支援や仲間同志の集まり今迄の人生で経験のしたこともない加口グラム等体験させてもらってます。でも毎年一トブくらの別れがあり手すあまり私話話をして一語に行動はしていませんが昔段の話の方やその人達の個性は頭の中にあります。アルコールの好きな人。カラオケの好きな人。将棋の得意な人。皆んな良い人ばかりでした。花は毎年咲きます。人が人回りをかからずです。たなべ

新年のちがひ

1. 体調管理
 2. 貼り絵世界の団族の完成
 3. コナビ念えたい人達との交流
- 昨年は同じ年のターニ(天西)エ人が亡くなりゴックでした。私も今年2月で80才人生の最終章に入りました。旧暦向分1秒を大切に残りの人生をいかに楽しむかと思つた。花は大切に育てて下さい。皆様も充分気をつけて下さい。

とくさん



天下茶屋駅の東側で花の世話をしています。先日は葉ボタンなどを植え替えました。



干支の貼り絵、作業中。

昭和は遠くなりにけり(A)
 昭和32年立教大学野球部
 はリーグ優勝した。投の
 杉浦忠、打の長谷川英雄が
 いたからた。7日野球の南海
 は立教出身の大沢を通じて
 2人に栄養費を半渡して
 いた。翌年南海に入団する
 という暗黙の了解があった。
 たが長谷川は家庭の事情で
 巨人に入団を望んだ。
 長谷川は鶴岡南監督に
 頭を下げた。巨人に入団
 させてほしい。当然鶴岡は
 激怒してもおかしくない。
 たが鶴岡は長谷川の素質を
 見ぬいていた。長谷川は巨人
 に入った方が、7日野球の為
 には良いと考へた。自球団
 より7日野球全体を考へる
 人だった。鶴岡は長谷川の
 願いを了承した。7日野球
 の歴史が変わった瞬間だった。
 長谷川がすんなり南海入団な
 り。球史に残るON脱走や、野人の
 V9はなかった。
 (フック)

寒空に 善意のフトン 味かみし 岡本太郎

ラグビーや 適材適所の パズルかな

一平

※ ひと花センターは、西成区単身高齢生活保護受給者の社会的つながりづくり事業として、平成25年からスタートしています。

書き初めや 嗚呼と忘れの 漢字かな 一平



ターシーを偲んで
ターシーと言えば、あのふざけたオッサンと、解るけど、大西常夫と言えば誰って思う。私は、ターシーの事を、釜ヶ崎のチャップリンと、呼んでいた本物のチャップリンは、黒の帽子に燕尾服だけど、釜のチャップリンは、麦わら帽子に、ジャージを着て、どこでも、ひょっこり現れる不思議な奴でその場を、かき回しては、スーッと、消えるまるで、屁 のような、匂いだけ残して、姿は見えないそんな印象です。いつも、ニコニコして、何故か憎めない人でした。綺麗な布団の中で、眠るように、逝ったと、聞いた時は、何故か良かったと思います。病気で、苦しむターシーは、見たくないですから、今頃そっちの、世界でも、閻魔さまを、煙に巻いてとぼけているでしょう。釜ヶ崎のチャップリンの、本領発揮して、イカサマ五目並べでも楽しんで下さい。ひと花センターも名物男が居なくなり、寂しくなるけど、皆、頑張っているのだから安心して下さい。間違っってひょっこりは出て来ないでね。 桐井でした。

初夢や サハラ砂漠の 砂の上 たなべ

なくなりし
ひと花の友
手を合せ

岡本太郎

さびしさに耐えて忍んた
男がいたってさ
酒の好きで
酒とたばこが大好きで
一番もったのが若い娘ごよ。
そんな男が死んだのさ
真夜中に冷めたコーヒ飲みながら
思い出すよ あの月を
釜で死んだ男がカメになったよ。
釜で死んだ漢がカメになったよ。
タバコふかしてとんでいく
誰かかと思う たまたま誰かかと思う
誰かか



ターシーさんという男

ターシーさん、俺は本当にびっくりしたよ。あまりに急すぎるから。でも、みんながこう言っているよ。
「ターシーらしい亡くなり方だ」ってね。俺もそう思う。
あなたは常にターシーらしくあった人だと思う。
刹那的で、享乐的で、自由奔放で、それでいてどこか憎めない生き方。好き放題やっているのだけれど、時々遠くを見ながら煙を吐き出していたね。あの時、あなたは何を考えていたのだろう。俺達にはターシーさん中にある、大西常夫という部分には触れられなかったのかもしれない。
それだけ、あなたは完ぺきなムードメーカー、ターシーさんであり続けたのだろう。

ターシーさんに関するエピソードは、強烈に脳に焼き付いているよ。
俳句のプログラムで、ビックリするくらい下品な句を作ったり、演劇やみんなで話すときに強烈な下ネタを言ったり、スタッフにセクハラ発言を繰り返したり...
それでも何となく許されてしまうのが、あなたのすごいところ。
人間力とも、人徳とも少し違う、まさにターシーというキャラクターにのみ許される言動だったと思う。どんな人も巻き込んで、自分のペースにしてしまう。
悔しいけれど、ちょっとあこがれてしまうよ。

あなたは金銭の使い方も豪快だった。
「金は天下のまわりもの」そう言って、生活費のほとんどをポットや宝くじにつぎ込んでいたね。もう一度「十億当たったらどうする?」「簡易裁判所についてきたら三万やるわ。」って言うて欲しいよ。
一緒にタバコを吸いながら、うんざりするほど繰り返したあの問答が、今となってはたまらなく愛おしいんだ。

光熱費を滞納していた時もあったね。あのときは部屋にたくさん南京虫が湧いていたよ。(あなたは頑なに認めようとしなかったけれど)。
まあ、それだけでいび暮らしやすくなった部分もあるから、許してほしい。

時々お尻が緩くなって、スポンを汚していたね。
まわりがどんなに勧めても、あなたは頑なにリハビリパンツを拒否したね。
きつとそれは、最後までカッコつけていたかった、あなたのプライドだったのだと思う。
そしてあなたは最後の最後まで、プライドを守り切ったね。
悔しいけれど、カッコいいぞ。
いままでも本当にありがとう。 ゆっくり休んでください。

ひと花センタースタッフより。

ターシーさん
大声で 嗚呼と 忘れの 漢字かな 一平